

# こども議員が 塩竈のまちづくり を真剣に議論

今年で10回を数える「塩竈こどもゆめ議会」が11月9日(日)に開催されました。市内の小学生31人のこども議員からふるさと塩竈のまちづくりについて、夢と希望あふれる提案が出されました。

## 第10回塩竈こどもゆめ議会開催



国際貢献をテーマに世界中の人々にも幸せになってもらいたいと思い、希望の党と名づけました。

### 提案

貧しい国をただ支援されるだけの国にするのではなく、医療や農業など技術を教え、発展し自立できるような支援をしたいと思いました。

そこで私たちは服や靴などのリユース、応急処置の仕方の教材を送ること、募金をすることなどを通して貢献していきたいと考えました。

市長さんをお願いしたいことは、私たちが集めた服や、作った教材、お金やワフチンを貧しい国に届けてほしいのです。

### 市長

国際貢献できる方法には大変感心しました。皆さんの温かい気持ち伝わってきます。市長としてしっかり受け止めさせていただきます。

「日本赤十字社」や「ユニセフ」など、支援活動をしている団体を通し、皆さんの思いを、支援を必要としている国々にしっかり届けますので、その際にはぜひ私に相談してください。

「希望の党」の皆さんの思いが、塩竈市の学校から日本全国の学校に広がればいいなと期待しています。



いろいろな国の人々と話し、ほかの国の文化を知っていききたいと思い、ふれあいの党という名前にしました。

### 提案

このまちの良いところを海外に伝え、日本にいる外国の方々からも教えてもらうため交流会を考えます。参加した方々が塩竈の良さを広めてくれ、訪れてくれるのではないかと考えます。また国際化が言われはじめた平成12年ごろに僕たちの先輩は、姉妹校の交流としてショートステイを行ったそうです。僕たちも、同年代の外国人と仲良くなりたいです。

市長さん、ショートステイができるよう、ぜひ、実現させてください。

### 市長

外国の方と接する機会が増え、塩竈の良さを伝えることができる、さらに多くの外国の方に訪れてもらえるようになると思います。海外文化を理解することは皆さんが将来、海外で活躍するためにもとても大切な経験になると考えています。

ご提案のショートステイも、ショートステイを受け入れたい、海外でホームステイがしたいという方たちのために、市役所でも皆さんが参加できるものについて、学校を通してお知らせしていきます。

将来、皆さんが塩竈の代表として国際社会で活躍できるように、皆さんが気軽に参加できる国際交流イベントなどに取り組んでまいります。

